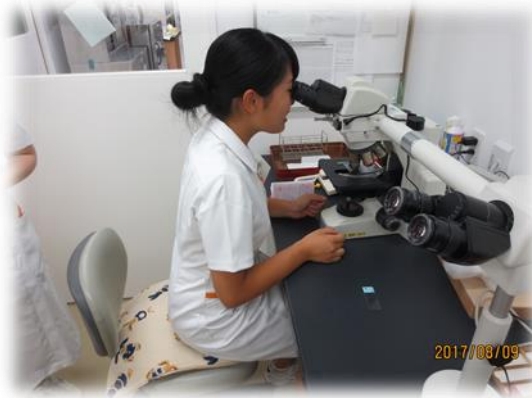


“高校生インターンシップ”を開催しました

8月8日～10日に、小野・三木市内の高校生10名が『看護師、助産師、養護教員、放射線技師を目指している』という明確な将来像を描いて参加されました。病棟での看護ケアの体験や、放射線室やリハビリテーション室、薬剤室、検査室、臨床工学室などでも就業体験をしていただきました。

既にトライやるウィークや看護体験も経験済みという方もおられ、各職種の役割をしっかりと学ぼうとする姿勢に頼もしくなりました。



インターンシップを終えて、『厳しい指導を予想していたが、看護師の言葉一つひとつが暖かく、このような関わりが患者さんを支えているのだと思い、改めて看護師の職業の素晴らしさを感じた。』『医療に関わる多くの職業人のチームワークとコミュニケーション能力の重要性を学んだ。』という嬉しい感想を聞くことができました。

笑顔が素敵な10名の高校生の方には、これからも目標に向かって一生懸命学業に励んでほしいと思います。

看護部次長 野田 保代